

印西地区消防組合地球温暖化対策実行計画に基づく平成29年度温室効果ガス排出量及び各種エネルギー使用量実績について

1. 事務事業により排出された温室効果ガス総排気量

基準年度値 平成23年度	最終目標 平成29年度 末	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	基準年度から の削減量	最終目標まで の要削減量
538,976.80	512,027.96	514,224.37	549,665.78	552,692.36	547,666.49	▲8,689.69	35,638.53

2. 平成29年度における温室効果ガス総排出量に関する分析

「印西地区消防組合地球温暖化対策実行計画」に基づき継続的に実施をしていますが、平成29年度は平成29年11月から平成30年1月にかけて、大寒波や32年ぶりの豪雪などの影響により、消防本部を含めた各消防署での温度維持のため、空調設備の利用時間が長くなったことにより、基準年度と比べ電気消費量は若干上がっています。

昨年同様に基準年度に比べ、ガソリン・軽油などの自動車燃料の使用量が増加しています。原因としては、出動件数の増加、防火対象物の増加に伴う検査等の出向回数が増えたことが考えられます。

全国的に出動件数等が年々増加している中で、燃料の使用量に関しては難しい部分があります。しかしながら、現在、老朽化に伴う庁舎増改築等により、ソーラーパネルやLEDライトなどが導入されており、その他の部分でCO₂排出量の削減に向け努力しています。また、「印西地区消防組合地球温暖化対策実行計画（第三次）」が平成29年度で実行期間が終わり、新たに「印西地区消防組合地球温暖化対策実行計画（第四次）」を策定しましたので、目標数値に向けて更なるを努力して参ります。

3. 事務事業により使用された各種エネルギー使用量及びCO₂排出量

		H23(基準)	H26	H27	H28	H29
ガソリン	使用量	37,981.90 ℓ	41,209.46 ℓ	40,043.20 ℓ	40,889.41 ℓ	42,862.06 ℓ
	CO ₂ 排出量	88,118.10 kg - CO ₂	95,605.95 kg - CO ₂	92,900.22 kg - CO ₂	94,863.43 kg - CO ₂	99,439.98 kg - CO ₂
軽油	使用量	21,628.10 ℓ	26,853.65 ℓ	25,933.51 ℓ	26,196.90 ℓ	29,517.74 ℓ
	CO ₂ 排出量	55,800.60 kg - CO ₂	69,282.42 kg - CO ₂	66,908.46 kg - CO ₂	67,588 kg - CO ₂	76,155.77 kg - CO ₂
灯油	使用量	4,074 ℓ	3,976.60 ℓ	3,459 ℓ	2,665 ℓ	1,905 ℓ
	CO ₂ 排出量	10,144.30 kg - CO ₂	9,901.73 kg - CO ₂	8,612.91 kg - CO ₂	6,635.85 kg - CO ₂	4,743.45 kg - CO ₂
液化石油ガス	使用量	1,587.70 kg	1,449.60 kg	1,368 kg	1,381.20 kg	1,549.90 kg
	CO ₂ 排出量	4,763.10 kg - CO ₂	4,348.80 kg - CO ₂	4,104 kg - CO ₂	4,143.60 kg - CO ₂	4,649.70 kg - CO ₂
都市ガス	使用量	39,833.70 m ³	34,795 m ³	42,347 m ³	38,332 m ³	33,003 m ³
	CO ₂ 排出量	92,414.10 kg - CO ₂	77,592.85 kg - CO ₂	8,612.91 kg - CO ₂	85,480.36 kg - CO ₂	74,577.67 kg - CO ₂
電気	使用量	620,122 kwh	554,941 kwh	609,281 kwh	633,580 kwh	620,905 kwh
	CO ₂ 排出量	287,736.60 kg - CO ₂	257,492.62 kg - CO ₂	282,706.38 kg - CO ₂	293,981.12 kg - CO ₂	288,099.92 kg - CO ₂
総排出量		538,976.80 kg - CO ₂	514,224.37 kg - CO ₂	549,665.78 kg - CO ₂	552,692.36 kg - CO ₂	547,666.49 kg - CO ₂
基準年度比較		100	95.4	102	102.5	101.6